

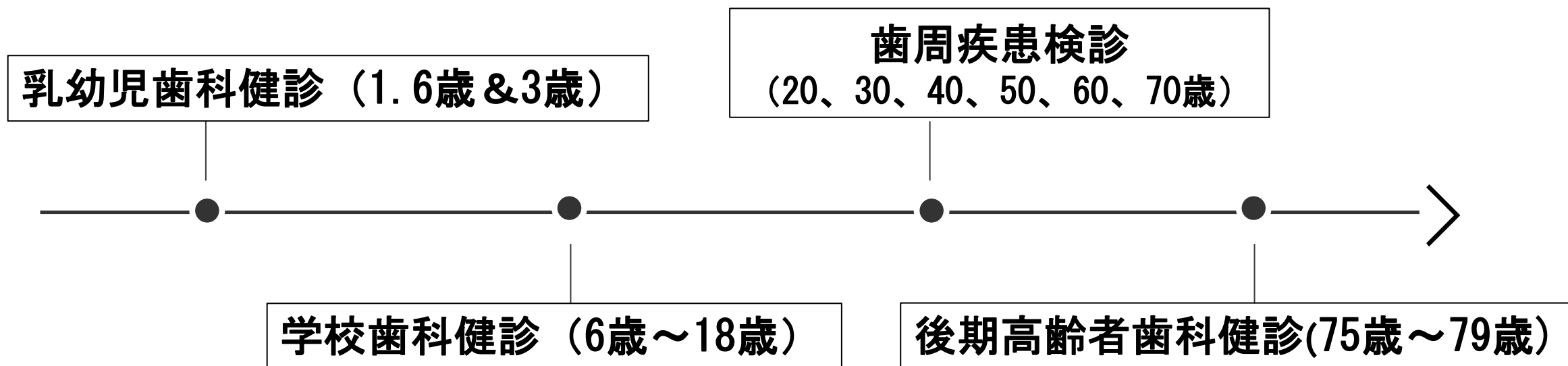
各ライフステージにおける 歯科健診/検診の概要について

令和8年度 中部保健所管内市町村歯科担当者会議

令和8年7月16日（木）

中部保健所 健康推進班 歯科医師 与那嶺亮

各ライフステージにおける主な歯科健診/検診の機会



※他には、妊(産)婦歯科健診、(酸を扱う職種を対象とした)歯科特殊健康診断など

①乳幼児歯科健診とは

実施義務あり

根拠法	実施主体	対象年齢（対象者）
母子保健法	市町村	1歳6ヶ月・3歳

<目的>

- ・乳幼児のむし歯を早期に発見し、治療へ繋げるだけでなく、歯並びや顎の成長をチェックし、正しい生活習慣（食事や歯磨き）を身につける。
- ・保護者へのアドバイスを行い、健やかなお口の発達を守る。

<内容>

- ・問診、口腔内診査（う蝕罹患型/不正咬合/口腔習癖/小帯異常を含む）、保護者への保健指導etc

1歳6ヶ月と3歳では「むし歯の好発部位」が異なる

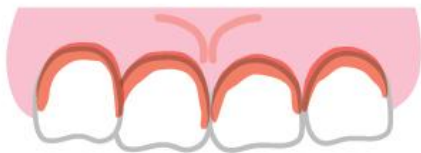
< 1歳6ヶ月頃 >

第1乳臼歯が生えてくる（14～15本になる）時期です。

- この時期はむし歯のない子がほとんどですが、3歳頃にかけて、むし歯がある子どもが急に増えます。
- 上の前歯、下の奥歯がむし歯になりやすいです。



【むし歯の好発部位】



上の前歯の歯と歯の間や
歯と歯ぐきのさかい目



下の奥歯のかみ合わせ

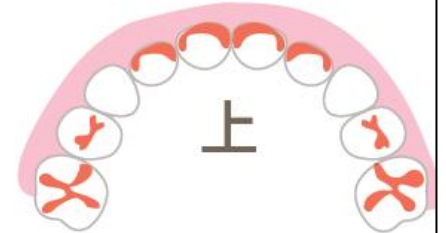
< 3歳頃 >

20本の乳歯が生えそろう、かみ合わせが完成する時期です。



これだけ隙間があると永久歯がきれいに並ぶでしょう！

【むし歯の好発部位】



上



下



奥歯の歯と歯の間は
フロスを通しましょう。

フロスの使い方

歯に沿ってフロスを入れ、片面ずつ根元から
歯垢をかき出すように
動かすのがポイント
です。

- 乳臼歯部のかみ合わせ、
歯と歯の間のむし歯が
増えてくる時期です。

子どもの時のむし歯は大人になっても影響する

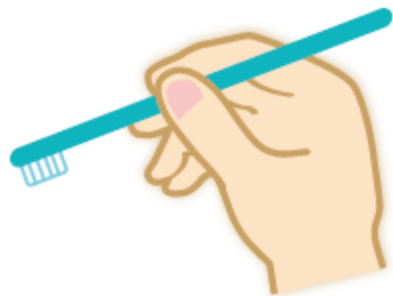




仕上げみがきのポイント！

歯ブラシの持ち方

鉛筆をもつように軽く握り、少し短めに持ちます。



歯ブラシの動かし方

歯ブラシを歯の表面に直角にあてます、歯と歯の境目は小さくふるわせするようにしてみがきます。



上唇小帯をガード

上の前歯をみがくときは、上唇小帯に歯ブラシを引っかけないように、1歯ずつみがくようにしましょう。



人差し指で上唇をよけ、ガードしましょう。

仕上げみがきの姿勢

1歳ごろからは寝かせてみがきましょう。



②学校歯科健診とは

根拠法	実施主体	対象年齢（対象者）
学校保健安全法	学校の設置者 (各教育委員会や学校法人など)	毎学年実施

<目的>

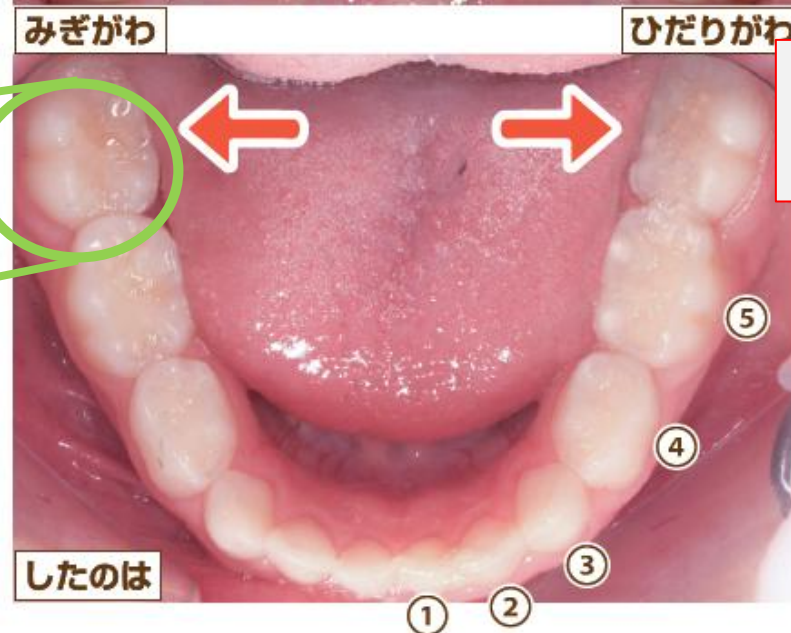
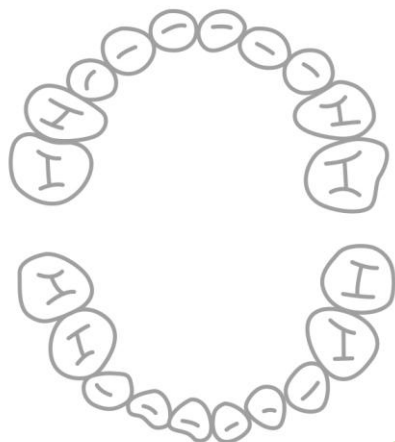
- ・むし歯や歯肉炎などの早期発見だけでなく、正しい生活習慣を身につけさせ、生涯にわたる健康づくりの「きっかけ」とする。

<内容>

- ・問診、口腔内診査（歯並びや噛み合わせ、顎の関節を含む）、保健指導etc

最初の永久歯は前から 6 番目 (6 歳頃に生えるから「6 歳臼歯」と呼ばれている)

3 歳～5 歳頃までの
乳歯列は上10本、下10本の合計20本



⑥

- 1 あ、ポツンとでてきた!
- 2 すこしみえてきた!
- 3 あと、もうすこし!
- 4 ぜんぶはえた!



ドキドキ



ワクワク



もうひといき～



やった～!!

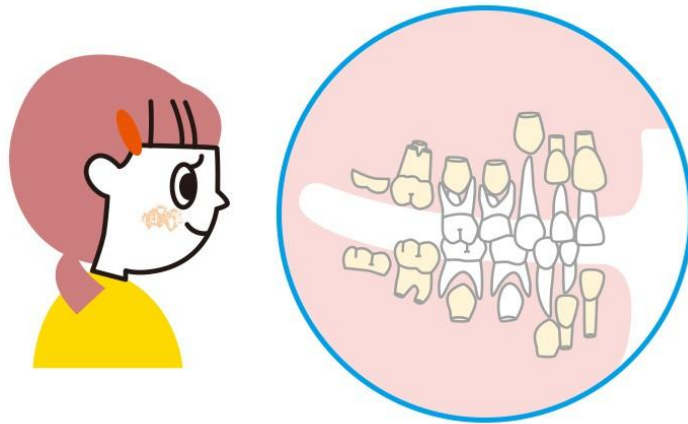
6歳臼歯のむし歯予防

～シーラントにより歯の溝を歯科用樹脂で埋める～



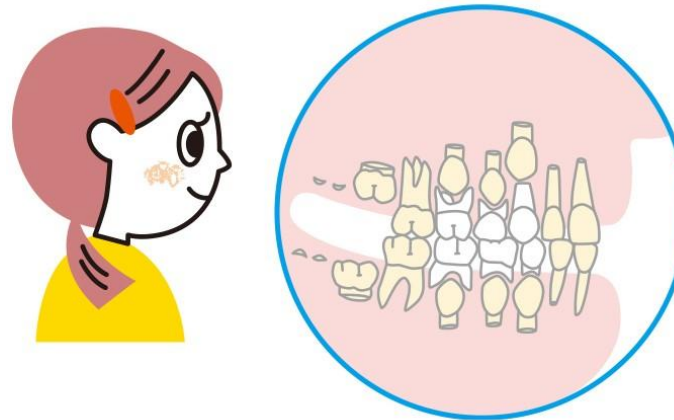
6歳臼歯は歯の中で最も大きく、噛む力も強いため、永久歯の歯並びを決める大切な役割を担う。
しかし、ゆっくり生えてくるため磨きにくく、溝も深いため、**永久歯の中で最もむし歯になりやすい。**

小学生～中学生の期間は、乳歯と永久歯が混在している



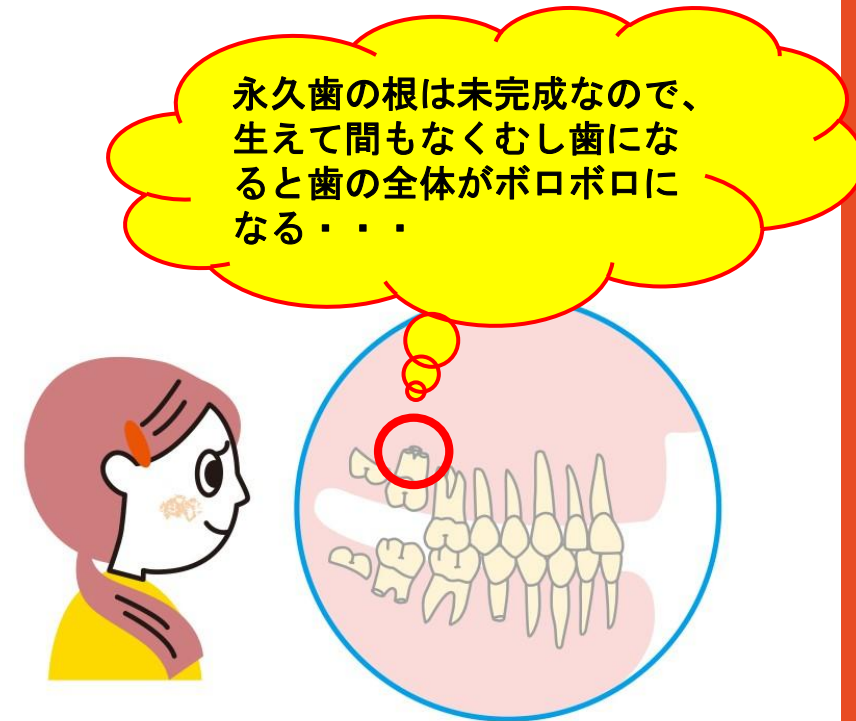
6 歳頃

- ・ 最初の永久歯が乳歯の後ろから生える
- ・ 場所としては前から 6 番目



9 歳頃

- ・ 前から 1 番目と 2 番目の乳歯が生え代わる



12 歳頃

- ・ 乳歯は全て永久歯に生え代わる
- ・ 前から 7 番目の永久歯は 14 歳頃に生える

③歯周疾患検診とは

努力義務での実施

根拠法	実施主体	対象年齢（対象者）
健康増進法	市町村	20, 30, 40, 50, 60, 70歳

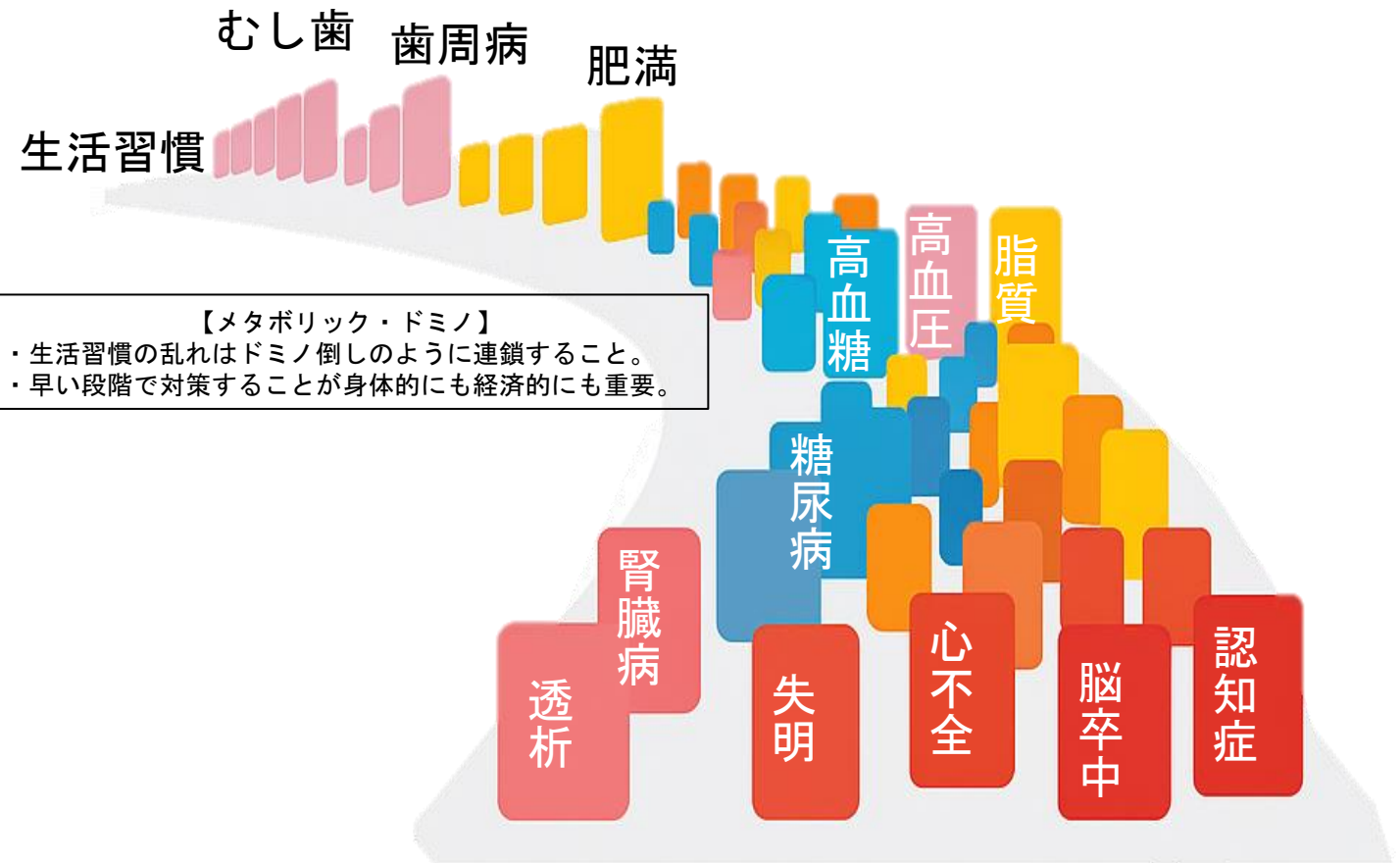
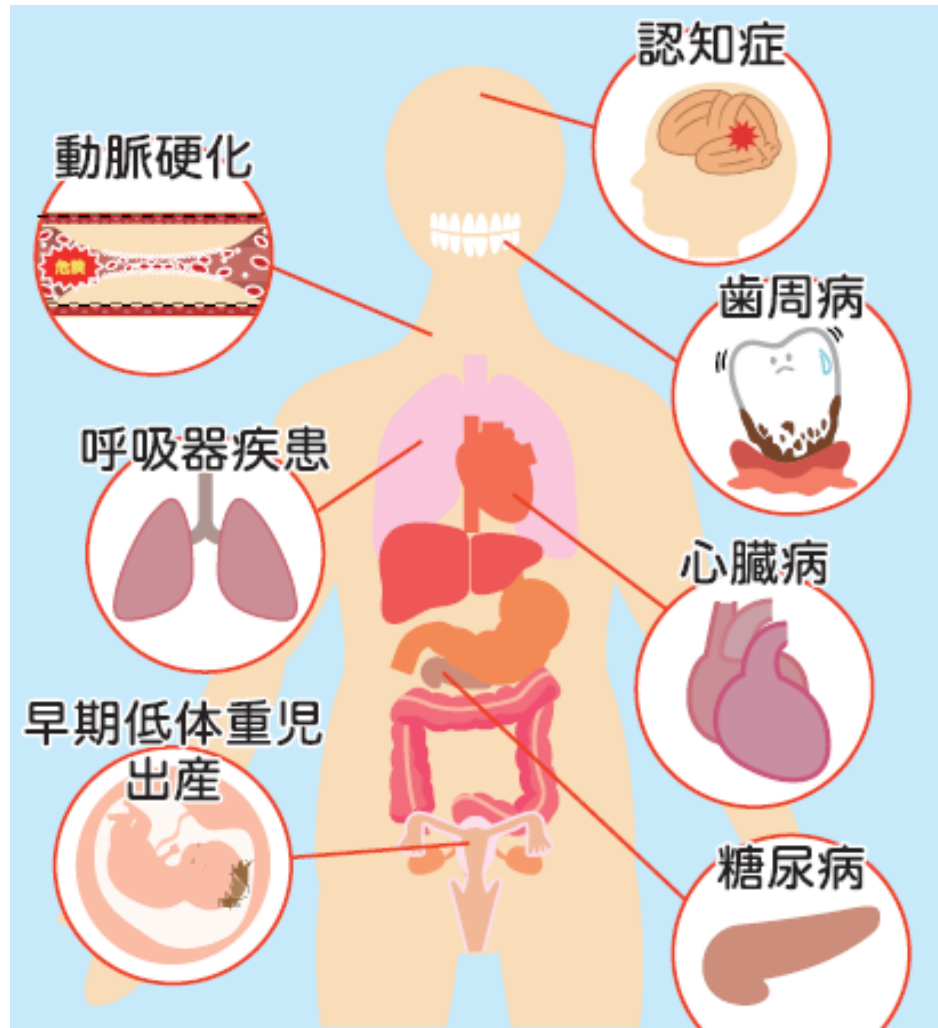
<目的>

- ・ 自覚症状がほとんどない歯周病を早期に発見し、歯の喪失を防ぐ。
- ・ 生涯を通じて自分の歯で「食べる楽しみ」を維持し、全身の健康を守る。

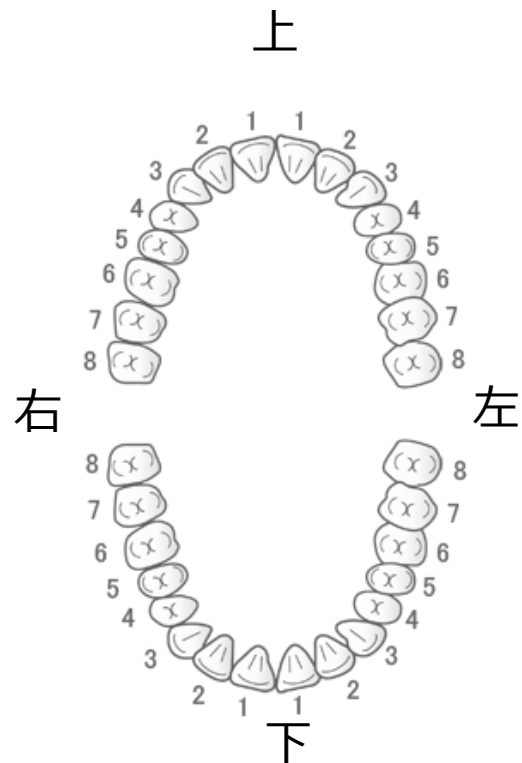
<内容>

- ・ 問診、口腔内診査、歯周ポケット測定、保健指導etc

歯周病は様々な全身疾患に影響を及ぼす



歯周疾患検診の流れ



8	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	8
8	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	8

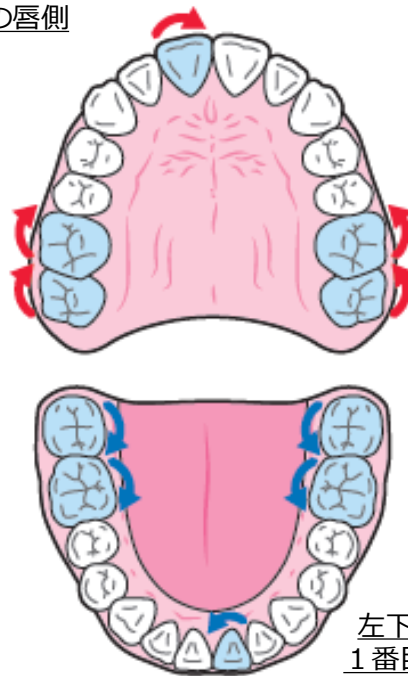
①口腔内診査

- ・歯数や歯茎の状態、齲蝕の有無を歯科医師が視診。

右上前から
1番目の唇側

右上前から
6番目or7番目の頬側

右下前から
6番目or7番目の舌側



左下前から
1番目の舌側

検診票の該当部分

左上前から
6番目or7番目の頬側

左下前から
6番目or7番目の舌側



出典：医歯薬出版「歯周病学」

歯肉の状況				個人コード(最大値)
BOP	17又は16	11	26又は27	歯肉出血 歯周ポケット
PD				
右				
BOP				
PD	47又は46	31	36又は37	

【歯肉出血BOP】
 0: 健全
 1: 出血あり
 9: 除外歯
 X: 該当歯なし

【歯周ポケットPD】
 0: 健全
 1: 浅いポケット
 2: 深いポケット
 9: 除外歯
 X: 該当歯なし



③保健指導

- ・歯科医師or歯科衛生士が受診勧奨や助言等を行う。

★注意★

検査にはクリーニングや治療は含まれていない！

②検診で決められた部位を精査

- ・上顎3歯、下顎3歯、合計6歯の歯周ポケットや炎症の程度を、WHOプローブを用いて測定。

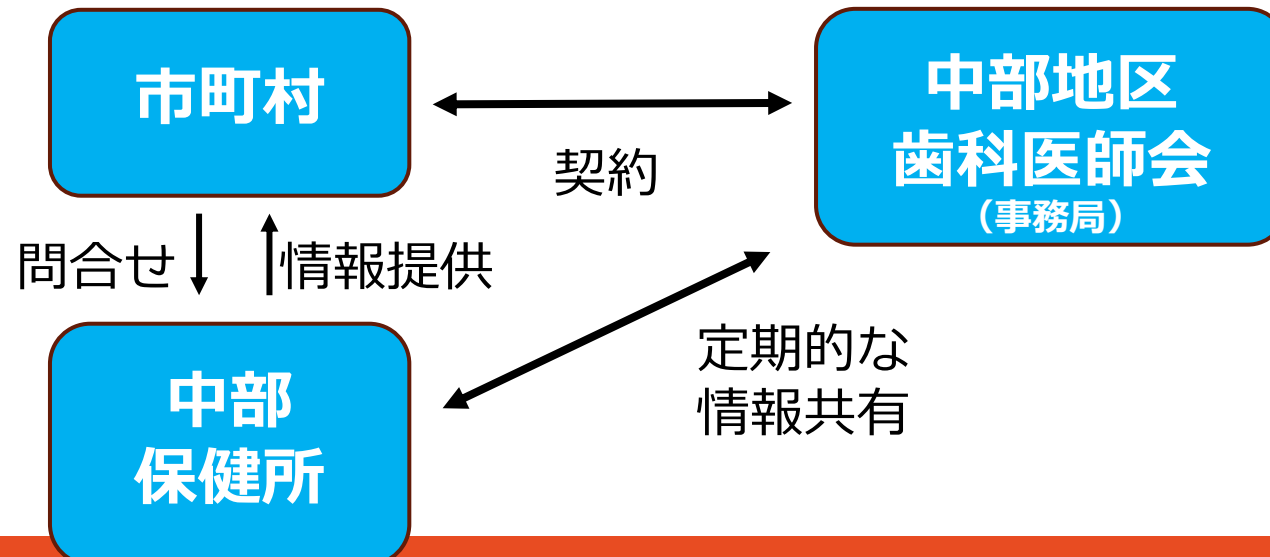
歯周疾患検診の実施状況

	全国	沖縄県	中部保健所管内
R3	79.4%	56.1% (23/41市町村)	45.6% (5/11市町村)
R5		65.9% (27/41市町村)	63.6% (7/11市町村)
R7		68.3% (29/41市町村)	81.8% (9/11市町村)

一部地域のみ実施の市町村含む

市町村と歯科医師会間のやり取りを把握し、未実施市町村へ積極的に情報提供（契約の流れ、体制、予算等）

主な例



近年の増加数

令和5年度：+2市町村
令和6年度：+2市町村

④後期高齢者歯科健診とは

努力義務での実施

根拠法	実施主体	対象年齢（対象者）
高齢者の医療の確保に関する法律	後期高齢者医療広域連合	実施主体が決めた市町村の 75～79歳

(毎年30市町村程度)

<目的>

- ・ 自覚症状がほとんどない歯周病を早期に発見し、歯の喪失を防ぐ。
- ・ 生涯を通じて自分の歯で「食べる楽しみ」を維持し、全身の健康を守る。

<内容>

- ・ 問診、口腔内診査、口腔機能（咀嚼や嚥下機能、頬の膨らまし、口腔乾燥）、義歯の使用状況確認、保健指導etc

後期高齢者の皆さん

75~79歳 ハイサイ歯科健診

お口のケアで疾病予防!

期間内1回限り 無料・要予約

対象市町村 那覇市・浦添市・豊見城市・南風原町・宜野湾市・沖縄市・うるま市・金武町・宜野座村・名護市・本部町・今帰仁村・東村・大宜味村・国頭村・伊江村・渡嘉敷村・南大東村・北大東村・伊是名村・多良間村

対象者 上記の対象市町村にお住まいで
令和6年4月1日時点で**75歳~79歳**の方
※ただし、要介護1~5、施設入所者、長期入院者は除く

期 間 令和6年**9月1日**~令和7年**1月31日**

内 容 歯と歯周組織等口腔内の状況、義歯の状況、頬の膨らまし、
反復唾液嚥下テスト 等
※虫歯などの治療は行いません。健診後に治療を行う場合は有料です。
※対象市町村や期間について、やむを得ない事情により変更となる場合がございます。ご了承ください。

●対象となる方には、「ハイサイ歯科健診のご案内」の封筒（白地に青文字）をお送りしています。
案内に記載のある歯科医院へ予約して受診ください。

沖縄県後期高齢者医療広域連合 事業課 うるま市石川石崎一丁目1番 TEL：098-963-8013

後期高齢者歯科健診(ハイサイ歯科健診)では、
口腔機能の低下(いわゆるオーラルフレイル)への
早期発見と対応による、全身の健康維持が目的。

中部保健所管内で近年対象だった市町村は・・・

<令和4年度>

・沖縄市

<令和5年度>

・宜野湾市、沖縄市、うるま市

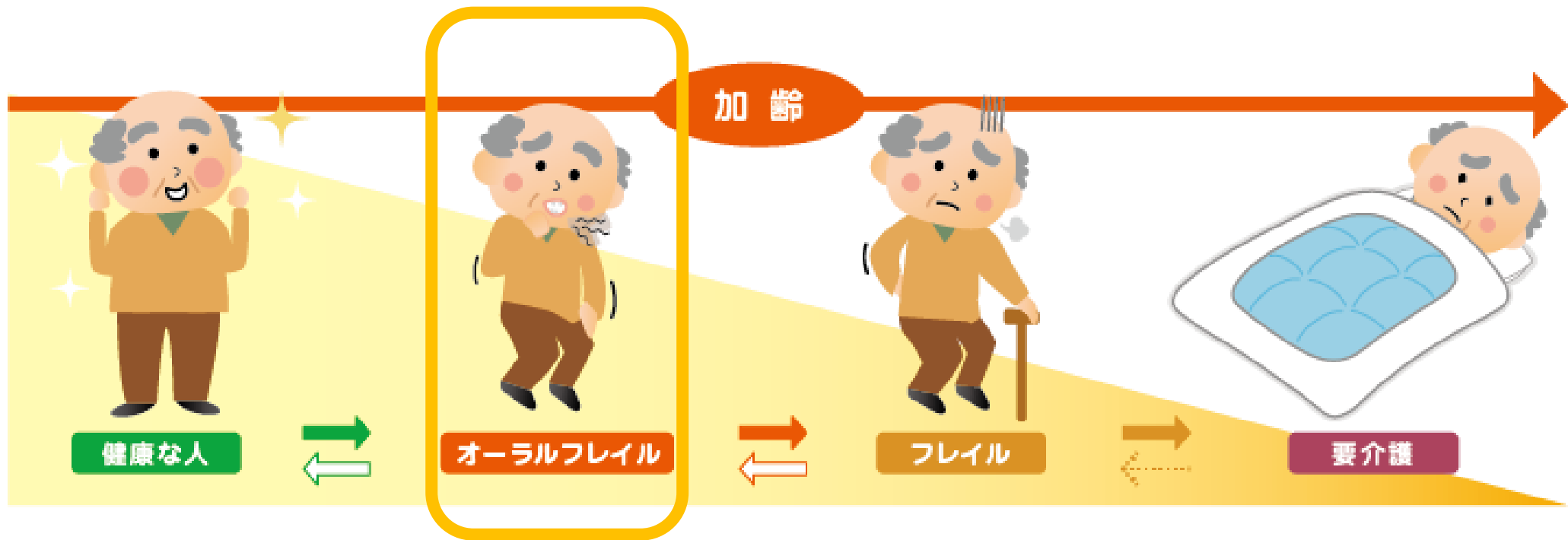
<令和6年度>

・宜野湾市、沖縄市、うるま市、金武町、宜野座村

<令和7年度>

・宜野湾市、沖縄市、うるま市、金武町、宜野座村

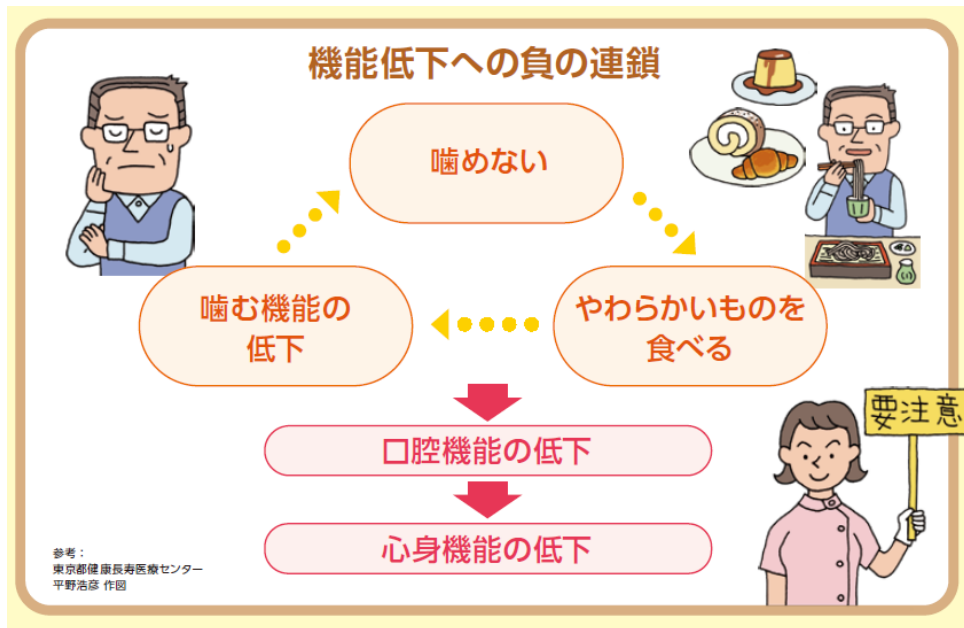
フレイルとオーラルフレイルの関係



フレイルとは、加齢により心身が衰えた状態のこと。

何も対策をとらずに放置していると要介護状態となる危険性が高まる。その中でもオーラルフレイルとは、食べたり、話したりする、お口の働きの「軽度な衰え」を示す言葉。

オーラルフレイル予防や、オーラルフレイルの段階で気づき適切な対策をとることが、フレイル予防に重要。



オーラルフレイルのセルフチェック

- 01 歯の本数が少ない
(自分の歯が20本未満)
- 02 噛めないものが増えた
- 03 むせや食べこぼしがある

- 04 お口の渇きが気になる

- 05 普段の会話で言葉をはっきりと発音できないことがある

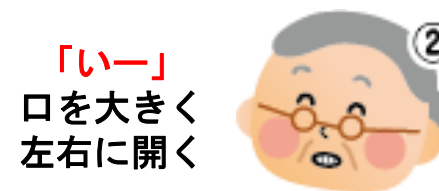
5項目のうち2つ以上
当てはまれば
オーラルフレイル

オーラルフレイル対策としての「健口体操」

★あいうべ体操★



① 「あー」
口を大きく
上下に開く



② 「いー」
口を大きく
左右に開く

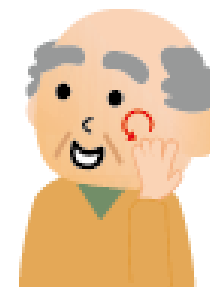
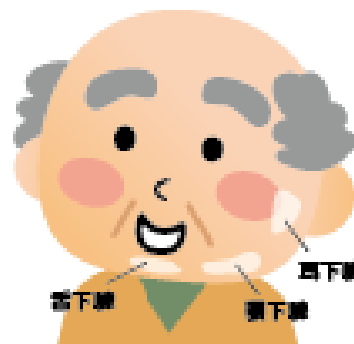


③ 「うー」
口を強く前に
突き出す



④ 「べー」
舌を突き出し
舌に伸ばす

★唾液腺マッサージ★



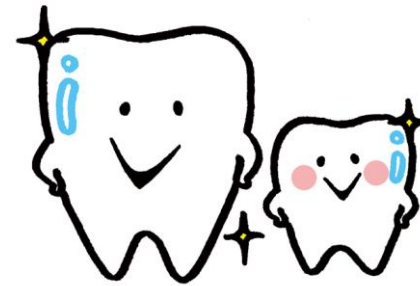
まとめ

- ・各ライフステージの歯科健診/検診で、注目して診るところは異なる。
- ・歯科疾患(むし歯や歯周病)は自覚症状が乏しいまま進行することに加え、全身疾患への影響も示唆されていることから、定期的な歯科健診/検診は欠かせない。
- ・国が推進する生涯を通じた歯科健診(いわゆる国民皆歯科健診)の実現に向け、歯科健診/検診の機会はさらに増えることが予想される。

今後の展望～歯科から始まる健康増進～



健康な生活



むし歯や歯周病の予防



セルフケアの充実や定期的な歯科受診

～ご清聴ありがとうございました～